AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム

成果発表シンポジウム2020
プロジェクト成果発表（2）
サブテーマE

SIPAIH18E01

1. 研究開発体制

SIP「AIホスピタルによる高度診断・治療システム」
プログラムディレクター

管理・運営

ELSI委員会 → ← **知財委員会**

※ELSI委員会：倫理的法的社会的課題委員会
※知財委員会：知的財産委員会

サブテーマA

◆セキュリティの高い医療情報データベースの構築とそれらを利用した医療有用情報の抽出、解析技術等の開発プロジェクト、および自然言語処理のための方言も含めた医療用語集の作成とそれらの救急現場での応用　・・等

サブテーマB

◆◆◆AIプラットフォームの構築
診療記録を用いた医師支援AIの研究開発
AIを用いた医療現場向けスマートコミュニケーション技術の開発　・・等

サブテーマC

◆◆内視鏡AI操作支援技術の研究開発
AI技術の支援を取り入れたリキッドバイオプシーによる超高精度がん診断システムの標準化・実装化

サブテーマD

◆◆◆◆◆小児・周産期病院におけるAIホスピタル機能の実装に基づく実証研究
未来型医療システムの基盤となるAIホスピタルの実装と展開
AI基盤拠点病院の確立
人工知能を有する統合がん診療支援システム
ヒトとAIが共生した患者・スタッフに優しいAIホスピタルの実現

サブテーマE

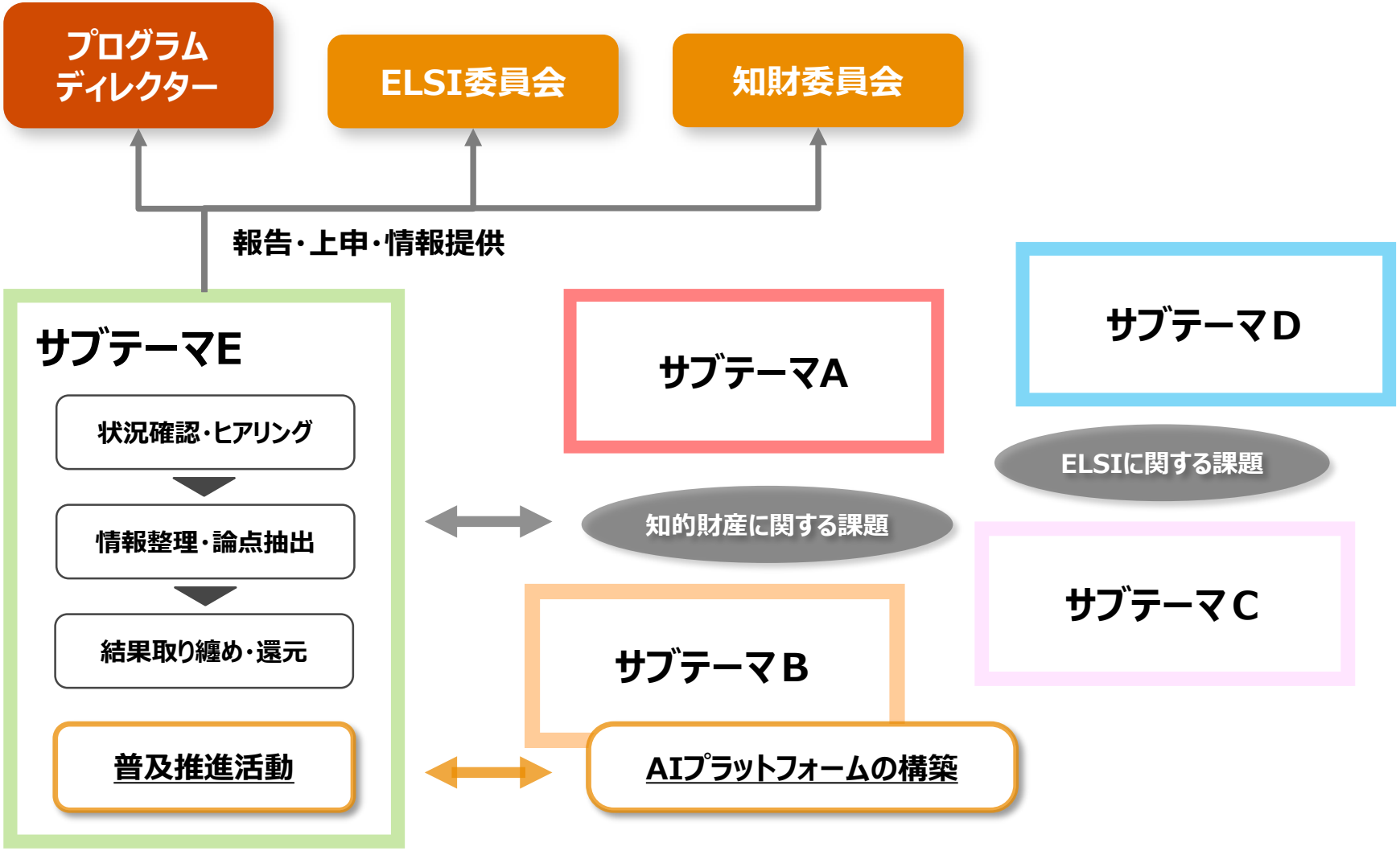
社会実装に向けた課題の解決というテーマへの取組み

AI技術の普及啓発

1. 倫理的・法的・社会的な課題といった観点に基づく医療等情報の検討
2. 知財（Open/Close）戦略の検討
3. 患者と医療・開発者の双方向ネットワーク基盤の検討・構築
4. 持続的研究開発のための資金基盤の検討
5. 医療に対する適切なAI技術の普及啓発

より多くの人がより質の高い医療サービスを受けられる社会の実現

2. サブテーマEの位置づけ



3. AIホスピタル推進センターの設立

AIホスピタルシステムの普及・推進の支援のため、日本医師会内に「AIホスピタル推進センター」を設置

※令和2年（2020年）7月5日「医療AIプラットフォーム」構想を発表
内閣府 日本医師会 医薬基盤・健康・栄養研究所共同記者会見
（https://www.med.or.jp/nichiionline/article/009398.html）

サブテーマE

日本医師会　AIホスピタル推進センター

募集
登録

医療機関

医師会立病院
公的・民間病院
診療所
健診センター
・・・等

サブテーマB

AIプラットフォーム（実装化チーム）

募集
登録

AIサービス

画像診断支援ＡＩ
鑑別診断支援ＡＩ
問診支援ＡＩ
・・・等

AIホスピタル社会実装へ

4. AIホスピタル推進センターの役割

日本医師会　AIホスピタル推進センター

- ◆ 医師や医療機関の登録受付
- ◆ 医師に対する医療AIの相談支援
- ◆ AIホスピタルの広報活動
- ◆ プラットフォームの事業に対するガバナンス機能

社会問題化している
医療従事者の疲弊と
医療現場の負担増

AIホスピタル
の普及・推進

- ✓ 高度で先進的な医療サービスの提供、病院における効率化、医師や看護師の抜本的負担の軽減。
- ✓ 医療現場に時間という贈り物を提供し、より患者さんに寄り添った心が通い合う医療に。

出所：内閣府、日本医師会総合政策研究機構、国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所による、内閣府SIP「AIホスピタルによる高度診断・治療システム」の社会実装プロジェクト開始に関する共同記者会見 2020年6月10日 日医会館

5. AIホスピタルが目指すもの

ビッグデータ解析やAI技術の活用によるITや医療機器等の開発と普及による質の高い治療技術の導入

医療界

産業界

社会実装

普及

- ◆ 国内におけるノウハウの蓄積
- ◆ AIパッケージシステムの国際展開

➡ **国の経済活性化に寄与**